

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>		地球の営みII - 地球史 How the Earth Works II -Earth's History				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 小木曽 哲			
群	自然科学科目群			分野(分類)		地球科学(基礎)			使用言語	日本語	
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2025・後期		曜時限	月5		配当学年	全回生		対象学生	文系向	
[授業の概要・目的]											
地球は、今からおよそ46億年前、原始太陽系星雲の中で、融けた岩石と金属からなる「火の玉」として誕生した。火の玉が固まった時、地球と金星・火星・水星は、お互いに似たような惑星だったらしい。しかし、その後の歴史の中で、地球だけに生命が誕生し、ついには、人類という知的生命体が繁栄できるまでに至った。なぜ、地球だけが、他の惑星とは違う運命をたどったのだろうか。そこには、どのような必然性・偶然性が関与したのだろうか。 本授業では、地球を地球たらしめている要因は何か、という視点を軸にしながら、46億年という悠久の時間の中で、地球が生命惑星としてどのように進化してきたのか、その変動の歴史を解説する。											
[到達目標]											
地球史上の重要な出来事についての知識を基に、地球という惑星の特殊性・普遍性、地球が現在のような姿になったことの必然性・偶然性に関して自ら考察し、「自分なりの地球観」を確立する。											
[授業計画と内容]											
以下のテーマについて、1テーマあたり1～2週の講義をする予定である。 1．太陽系と地球の形成 2．プレートテクトニクスの始まり 3．生命の誕生と進化 4．大気の進化 5．大陸の形成と分裂 6．全地球凍結 7．生命の大進化と大絶滅 8．気候の温暖化と寒冷化 9．人類の歴史と地球 10．地球表層と内部の相互作用											
[履修要件]											
予備知識は必要ありません。地球に興味がある人は誰でも歓迎します。授業中に必要となる知識については、授業内で適宜解説します。											
[成績評価の方法・観点]											
テーマごとにレポートを複数回出す予定。詳しくは、第一回目の講義時に説明する。											
[教科書]											
授業中にプリントを配布する。											
[参考書等]											
（参考書） ヤン・ザラシーヴィッチ『小石、地球の来歴を語る』（みすず書房）ISBN:9784622076834 是永淳『絵でわかるプレートテクトニクスー地球進化の謎に挑む』（講談社）ISBN:9784061547681 その他の参考文献は、授業中に適宜紹介する。											
地球の営みII - 地球史(2)へ続く↓↓↓											

地球の営みⅡ - 地球史(2)

[授業外学修（予習・復習）等]

上記の参考書、授業中に紹介する参考文献の関連部分を読むことを推奨する。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]